

生成AI・IT・DX分野

AREC・Fiiプラザ

# 第287回リレー講演会

日時 2026年

7月9日(木)

会場 AREC 4階  
上田市常田3-15-1信州大学繊維学部内

方法 会場及びZoomオンライン  
ハイブリッド形式

参加費 無料

講演1 13:30~14:30

## 『AIとロボットと。一緒に働き生活する未来』 ネット名 ryui氏

事務仕事はAIエージェントが担当し、物理的な作業はロボットが担当する。そんな未来が近づいている。この急激な変化に立ち向かう方法はあるのか？人間は何をすべきなのか？社会はどう対応していくのが良いのか？エージェントAIやフィジカルAIが仕事や生活にどんな影響を及ぼしているか直近の事例を参照して考えましょう。

講演2 14:30~15:30

## 『製造企業における売上向上と働き方をDXでどう改革するか』

インフィニティソリューションズ株式会社 代表取締役会長 小山田 聡 氏

コスト上昇、人手不足、情勢の不安定・従来どおりのものづくりが困難な昨今、いかにコストを抑え、利益率を上げ、効率化していくかの対応が急務です。事業を未来に繋げるために取り組むべき「現場DX」。DXはどのように取り組めばいいのか？人材は？そして、DXによりどのような効果もたらされるのか。実際の事例も取り上げて解説いたします。

休憩10分

講演3 15:40~16:40

## 『巨大科学をVRで可視化する教育・展示DX』

信州大学工学部 電子情報システム工学科 助教 富田 孝幸 氏

米国ユタ州の砂漠で展開される「テレスコープアレイ (TA) 実験」は、宇宙最高エネルギーの粒子を捉える国際共同プロジェクトです。本講演では、この最先端科学を社会に還元する「アウトリーチのDX」の取り組みについて紹介します。独自に開発した「信大コズミックレイVR」は、目に見えない宇宙線が大気中で数千億個の二次粒子に増殖する「空気シャワー現象」を、3D空間で直感的に体感できる教材です。佐久市子ども未来館での常設展示は2026年に体験2万回を突破し、科学館展示のデジタル化における成功事例となりました。また、小学校での授業での活用により、教育DXの面でも効果を確認できています。VR技術によるスケール感の再現が、いかに学習者の好奇心を刺激し、専門家と一般社会を繋ぐ強力な教育ツールとなり得るかを解説します。

名刺交換・交流会 16:45~17:15

主催：一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター、東信州次世代産業振興協議会

●お申し込み 申込フォーム <https://forms.gle/kop5Xbg3yP4iEguK9>  
または所属・氏名・メールアドレス・参加方法をご記名の上、下記事務局までお申し込みください。

●お問い合わせ 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター AREC事務局  
Tel: 0268-21-4377 fax: 0268-21-4382 mail: mousikomi@arecplaza.jp

申込みフォーム▼



セミナー  
通算開催日数  
1177回